

4月からスタートします

## 高齢者見守り・徘徊SOSネットワーク (あったか見守りネットなかの)

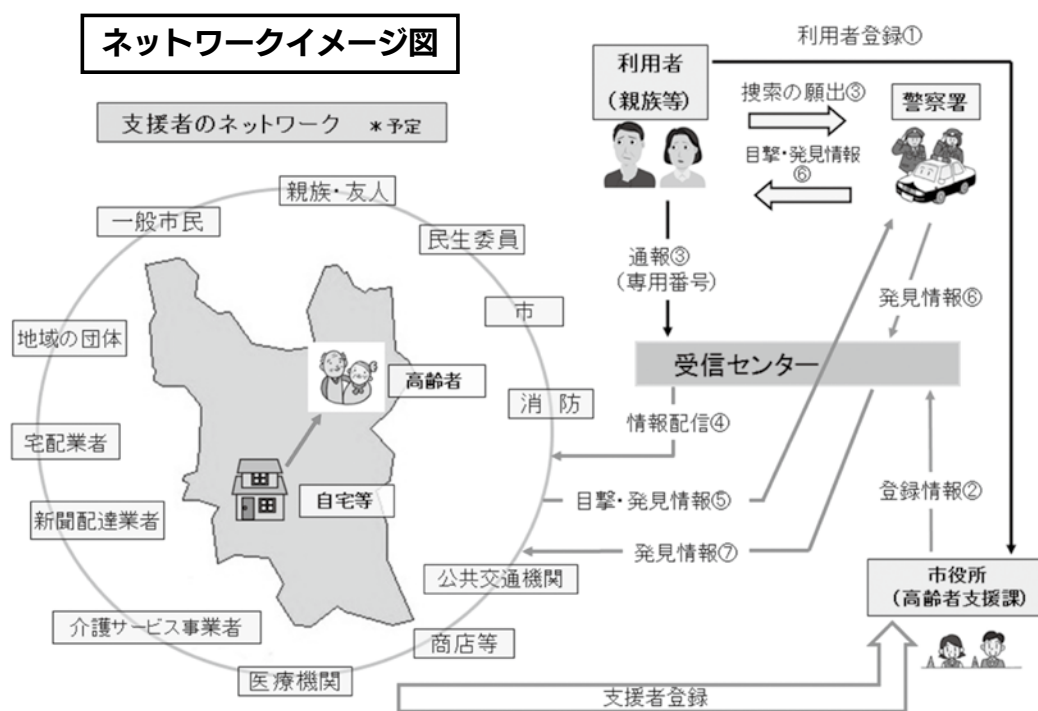


# 介護予防の 情報かわら版

少子高齢化が急速に進み、日本では本格的な超高齢社会に突入しています。高齢化に伴い、物忘れや判断能力の低下などの症状が現れる「認知症」の高齢者も増加していく傾向にあります。

認知症になっても地域で安心して暮らすためには、地域の方が認知症について正しく理解し、認知症の方とその家族を支えていける社会をつくる必要があります。

市では、認知症の方を日頃から見守り、そして行方不明になった際に、地域全体の支援者ネットワークで探すことができる、Eメールおよびファクスのネットワークシステムを構築しました。



### 認知症高齢者のご家族の方へ

認知症高齢者の方が、知らぬ間に外出し、どこに行ったかわからなくなった…そんな場合、地域でたくさんの「見守る目」、「見つける目」があれば、早期発見・保護につながります。

徘徊の心配のある高齢者のご家族の方は、事前に利用者登録をしていただきますと、行方不明になった際、①警察へ搜索の願出、②受信センターへ通報を行うことで、支援者の方に情報が配信され、支援者のネットワークで搜索を行います。利用者登録について、詳しくは高齢者支援課までご相談ください。

## 高齢者見守り・徘徊SOSネットワーク(あったか見守りネットなかの) 支援者登録を募集しています！

認知症高齢者の方を日頃から見守り、行方不明になった時の早期発見・保護にご協力いただける市内の企業や団体、市民の方々の支援者登録を募集しています。

### ○支援者になったら…

支援者登録をいただいた方には、行方不明者の検索依頼が受信センターからEメールまたはファクスで配信されます。

情報を受けたら、日常の生活やお仕事の中で、可能な範囲で検索にご協力をお願いします。

目撃・発見情報は中野警察署へ連絡をお願いします。

### 例えば…

商店の方は、「お店に来るお客さんで、似たような人がいるかな…」と気に掛けていただく。

配達や送迎業務などで市内を回る方は、「似たような人を見掛けたら、連絡しよう…」と心掛けていただくなど…。

日頃の見守りや、小さな気付きから、早期発見・保護につながります。多くの方の支援者登録をお願いします。

### ○支援者登録の方法

支援者登録申請書を高齢者支援課へ提出いただき、登録を行います。

情報の受信方法は、Eメール、ファクスです。

詳しくは、高齢者支援課までご連絡ください。

## 認知症サポーター養成講座

認知症について、正しい知識と具体的な対応方法を知っていただくため、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。この講座を受講した方が「認知症サポーター」となります。平成24年12月末時点で、全国で390万人を超える認知症サポーターが誕生し、毎月その数が増えています。

市ではこれまでに、民生児童委員協議会・各地区の人権懇談会・中野立志館高校・北信総合病院・市内金融機関・市内介護サービス事業所などで開催してきました。平成25年1月末現在、2,458人の認知症サポーターが誕生しています。

市内に在住・在勤・在学している小学生以上の方でしたら、どなたでも受講ができますので、ご希望の方は、高齢者支援課までご連絡ください。



問い合わせ先

高齢者支援課介護予防包括支援係（中野保健センター内）

☎（22）2111（内線366・367）